

# 令和7年9月 定例教育委員会

日時 令和7年9月26日(金)13:30～

場所 鳥取市役所本庁舎6階 第5会議室

1 日 時 令和7年9月26日(金)13:30～

2 場 所 鳥取市役所本庁舎6階 第5会議室

3 出席者

教育長 : 河井 登志夫

委員 : 藤井 喜臣

委員 : 前田 哲雄

委員 : 中井 英子

[事務局]

副教育長 : 徳高 雄一郎

次長兼教育総務課長 : 山名 常裕

次長兼学校教育課長 : 浅見 康陽

次長兼総合教育センター所長 : 狩野 司

校区審議室長 : 岡部 孝志

学校保健給食課長 : 蔵増 彩

文化財課長 : 佐々木 孝文

生涯学習・スポーツ課長 : 浜田 哲弘

中央図書館館長 : 中島 泉

学校教育課参事兼指導係長 : 福山 暁博

学校教育課参事 : 平戸 由美

教育総務課長補佐 : 前田 英樹

[傍聴者] なし

## 4 次 第

行事報告及び行事予定について

[教育総務課] P. 3

### 【審議事項】

(1) 議案第9号 鳥取市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正について [学校教育課] P. 5

(2) 議案第10号 鳥取市教育委員会公印管守規程の一部改正について [教育総務課] P. 10

### 【報告事項】

(1) 令和7年9月市議会定例会の附議案(追加提案分)について [教育総務課] P. 14

(2) 9月市議会定例会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について [各課] 当日配布

- (3) 新たな文化施設の整備に係る基本構想（案）について〔生涯学習・スポーツ課〕別冊  
(4) 秋の文化財公開活用事業について〔文化財課〕 P. 15  
(5) 第2期鳥取市図書館振興計画の現状と第3期振興計画骨子（案）について  
〔中央図書館〕 P. 18

### 【その他】

- (1) 次期定例教育委員会の開催について  
〔10月〕令和7年10月27日（月）13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室  
〔11月〕令和7年11月25日（火）13:30～ 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室  
(2) 第2回総合教育会議  
令和7年11月17日（月）13:30～ 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室

## 5 会議概要

- ◎行事報告及び行事予定について  
教育総務課（資料に基づき説明する。）

### 【審議事項】

- (1) 議案第9号 鳥取市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則の一部改正について  
学校教育課課長（資料に基づき説明する。）

#### 【質問】

（前田委員）

気高町の鹿野学園の方が近い地域から、これを機に鹿野学園の方に、とかそういった話は出てないでしょうか。

（校区審議室長）

そういう話は私の方には入ってきていません。

（前田委員）

あの辺りを通りながら、距離的にはこのあたりは鹿野学園が近いなと思ったものですから。そういう意見が出てなかったら良いです。

※原案のとおり承認

- (2) 議案第10号 鳥取市教育委員会公印管守規程の一部改正について  
教育総務課長（資料に基づき説明する。）

#### 【質問】

（前田委員）

卒業証書に確か2つ判子を押しますよね。1つは学校印、校長名の下に校長印も押しているパターンが多いのかと思います。小さな校長印があって、私が勤めた学校は全部押してきました。

（教育総務課長補佐）

今回電子印影にするのは学校印だけです。

(前田委員)

学校ごとに違うわけですからね。そこは自由に校長印のところは押す押さないが学校の判断だっていうことであれば、いいんでしょうけど、校長印も押すもんだろうと思っていました。

(藤井委員)

卒業証書は誰の名前になっているのですか。小学校校長ですか。

(学校教育課長)

校長です。

(藤井委員)

そうしたら校長印も押すような気がします。学校印と校長印、両方電子印影にした方がいい気がします。

(教育総務課長)

その辺りは整理して確認し、再度提案します。

※原案のとおり承認

## 【報告事項】

- (1) 令和7年9月市議会定例会の附議案（追加提案分）について  
教育総務課長（資料に基づき説明する。）
- (2) 9月市議会定例会一般質問教育長・副教育長答弁要旨について  
副教育長（資料に基づき説明する。）
- (3) 新たな文化施設の整備に係る基本構想（案）について〔生涯学習・スポーツ課〕別冊  
生涯学習・スポーツ課長（資料に基づき説明する。）

## 【質問】

(藤井委員)

基本構想の中身は、専門の方が色々な意見を言われて、これをみんな取り入れたら大きな施設なんで大変だろうと思うんで、多分取捨選択されると思うんですけど、担当は企画推進部の文化交流課ですね。ということで、なかなか教育委員会では答えにくいと思うんですけど、鳥取駅の整備計画の中に文化施設の話がありましたよね。それはもう切り離すということにされたのでしょうか。そこはまだモヤモヤとしているのでしょうか。そこがよく分からないんですけど、これだけ見るともう切り離されてますよね。

(生涯学習・スポーツ課長)

駅周辺の複合施設の取り扱いも先の12月の総合教育会議の場でも一緒に説明した経過があるんですけども、その当時と様子が現在は変わってきて、ちょっと切り離す方向で今は。

(藤井委員)

切り離す方向になったんですか。

(生涯学習・スポーツ課長)

確定したわけではないんですが、駅周辺の方もこれからの議論ということがありますし、聞いている話ですと12月にフォーラムみたいなこともあって、これからもどんどん意見を求めていくというような段階のようです。こちらはあくまで文化施設の統合が目下の目標ですので、なかなかスペース的にも現実問題としてそれを入れるのが難しいんじゃないかということもある程度わかってきました。あくまで賑わいを創出していくという考え方は共通している部分もありますので、そういう空間を作ったりとかはできるのではないかと担当課レベルで思っています。

(藤井委員)

駅周辺の整備計画もすごく立派な絵が書かれていて、2階のところが自由空間になって通路ができてみたい。JRがなかなかそれは難しいみたいなのを言っただか言わなかったかかっていうのを聞いたことがあります。

(生涯学習・スポーツ課長)

そこは民間もやはりすごく影響があるところですので、議論があっちへいたりこっちへいたりしてるようです。

(藤井委員)

一番気にするのは、丁寧に意見を聞くのはとてもいいことだと思うんですけど、そこがモヤモヤとしていて、いつまでたっても方向性が見えないのは、何かまずいかなど。もともとはこの4つの文化施設をどうしようかというのがスタートでした。スタートに戻ったと理解したらいいんですかね。

(生涯学習・スポーツ課長)

戻ったというか、変わってはないんですけども。アピールは少し足りなかった部分もあるのかと思います。ただ、あくまで4施設の統廃合がこちらはベースになります。

(藤井委員)

市内の小学校は統合の話になってますよね。それともまた別に考えるというスタンスなんでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

現時点ではまだそこまでのリンクはちょっとできてないです。

(藤井委員)

リンクしないという前提ですよ。

(生涯学習・スポーツ課長)

その議論はまだです。

(藤井委員)

はっきり決められないといつまで経っても進まないですよ。例えば遷喬小学校は非

常に小さくなっていて、そこが仮に久松とか醇風に動くとか、日進とかに。あそこは空くじゃないですか。あそこを使う使わないとかって話があるのかないのかよく分からないですし、それから、市民会館の前に防災公園作ったじゃないですか。あれもどうするかというのは、よく分からない。中身の話は進んでいるけど、何か他の色々な要素を整理していかないと進まないような気がするんですが。

(教育長)

今言われたところで教育委員会関係で言えば、学校の校区再編のところ、そして会議所青年部からのご意見も久松小学校の関係であったりはしてますけども、地域の学校のことも、校区審議会の中でも意見としては当然出ているわけです。そしてそれぞれの学校に出さしていただいて学校の関係者なり地域の方とお話をして、それぞれの学校のあり方の検討会を作って話し合ってくださいというようなことは、汗をかいてるところです。今言われたような学校のところについては、なかなかまだ自発的な検討がなされていないというのが正直なところであると思います。

なおかつ、例えばその話が進んで、どこかが一緒になるという形になったときに、その跡地利用のところで、例えば今検討してるような文化施設のあり方というのがマッチするとか、そういうのが入ってくればいいとは思いますが、この両方がひっついて考えるという状況にはなっていないというのが、正直なところですね。ただこれからの長いスパンで考えた場合、鳥取市のあり方というか人口減少社会の中で、どういう学校なり、そして今言った文化施設なり公共施設のあり方というのはやはり関係性はどうしても意識しておかなくてはいけないというのはあると思います。

(中井委員)

内容の検討がどんどん進んでいくのを聞いていて、ちょっとモヤモヤって思うのはこれをどこに建てるのかという議論が多分進んでいないからだと思います。内容ばかりが有識者会議の方の話とかを聞いて進んでいくんだけど、市民としてはこれはどこに建てるんでしょうかと、そのことが多分頭にないので、議論がちょっともやもやしちゃうっていうのはあると思います。リ・デザイン会議で駅の中に複合施設を入れられないということがあったので、切り離して考えますだったらまだ何となく分かります。そこはリンクしてませんと言われると、リ・デザイン会議の方でちょっとスペース的にもこれを入れるのは難しいだろうということの議論があった上で、別のどこにしましょうの方が、それなら何となく市民としては納得いくようなところもあります。その続きでいうと旧市役所の跡地を防災公園とかトイレができてますが、市民会館が老朽化しているので近いうちに建て替えなきゃいけないという議論が出ていたのであればそこをあわせて何にしましょうか、文化施設を統合しましょうかっていう候補地の1つに挙げるっていうような議論がなされていたら、また違ったんじゃないかなと思います。あそこが防災施設になるということで、今何となく落ち着いてはいるんですけども、それが終わって旧市役所跡地何にしましょうかっていう議論のときには、市民会館の改修の話は全く出てこずに、その議論が終わってから文化施設のあり方を今度どうしましょうかっていう話が出てくると、なんでそこを一緒に考えなかったのかというのが率直な市民の意見なんじゃないかなと思います。そこを一体で考えていたら、もしかしたら美術館も呼べたかもしれないとか、終わってからのことになっちゃうんですけど、やはりそういうところが市民の側から見ると、市の中で連携を取っていただけてないんじゃないかなというところがあります。リ・デザイン会議の方もいろいろ議論を進めていただいているんですけど、市民が新聞とかで見えていた感じでは、こういうものができて最短7年後に駅がこうなるんだって思っていましたけど、去年ぐらいから有識者会議が立ち上がって何

かすごく内容の検討が始まったりとか、私も委員になっていますが若手経済界の意見を聞く会ってというのがまた別に立ち上がったとか。すんなりそこでリ・デザイン会議が大元を考えられて、そこに対して、関係部署が内容を詰めていくっていう流れでいけるのかなって思っていたら、最初に内容のことの検討に入れ始めて、こういうのは何でなのかなって思って、そういうところがすごくモヤモヤするんですよね。場所は決まってるのに、何で先に内容の検討に入っちゃったんだろうかって。例えば立地っていうのは、どこがどういうときに決めるんでしょうか。ここは生涯スポーツ課が中心になって立地までを検討されるんでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

現在はどちらかというと市長部局の方が中心になっています。そちらも引き続きにはなるんですけども、どこで決めていくかもこれから決めていくところですよ。

(中井委員)

そこら辺がやはりモヤモヤするところで、それが市長部局とリ・デザイン会議で駅は大元が決められて、その中に文化施設が入らない、図書館が入るのか入らないのかっていう議論とかも全て大元を作られて、そこには入らない場合に内容を検討するだけならわかるんですけど、どこにできるか分からないけど先に内容のことをしておられるようなイメージを受けてしまっている市民が多いんじゃないかというふうに思っています。それはどうしたらいいのか私もわからないんですが、市長部局と連携をやはり取れないものなんでしょうか。

(生涯学習・スポーツ課長)

内部ではしているんですけど、やはり色々な関係するところがあって。

(中井委員)

本当は繋がっておられるんだったらいいんですけど、その辺がすごく細切れに新聞とかに出て文化施設のあり方を考えてたはずなのに、市民会館の改修がボンッと先に新聞出ちゃったりとかすると、えっていうふうに思っている人は多分多いのかなと思います。リ・デザイン会議の中に入っておられる人とかも会議所の方が多いのでお話しするんですけど、あの方たち自身も自分たちが話をしてたと思ってたけど、新聞に知らない内容が出るというようなこともあったりすると、どこで主体的に話を進めていっておられるのかこちら側もちょっと分かりにくくなってるので、そういうところの取りまとめとか、この打ち出し方とかが分かりづらくはなっているのかなというふうに思っています。どうしてももらったらいいかというのは私も分からないですけど、そういうような感じで受けとめてるといふところはあります。

(藤井委員)

例えば24ページに、延岡市駅前複合施設でJR延岡駅バスターミナル利用される方向への待合スペースというのが載ってますよね。例えば駅周辺はこのような程度のものしか作らないとか、というようなことでもはっきりすれば、駅はこれで終わりなんだろうなとわかるんですけど。ホールができるような話もあって、駅周辺にホールができるというのはちょっと無理ではないのかなと思うんです。誰が作るかという話になったときに、鳥取市なんですよ。ホールまで作るんだったら。でも鳥取市にそういう気持ちはどうもなさそうだし、そしたらそこは違うんじゃないかなと思います。

(教育長)

駅周辺に言えば、初発の頃はそういうようなホールであるとか、図書館であるとかという明記はしてなくて、機能的なものということで複合施設の中に賑わいをつくるような機能であるとか、図書機能や集会機能であるとかという話の中で、当然その基本構想の中には、この例示としてここに出したような何かホールが、イメージ的に出来上がっていたかもしれませんが、鳥取市としてはそこまでの詰まったものではなかったということです。特に今の駅周辺でいえば、複合施設の部分というのは、今藤井委員が言われたように、どこが事業主体になるかというのがそもそも論であって、一般的な他の自治体がやっている部分とすれば、そこは民がやっていただくというのがある中で、もしくは公共施設があれば、そのある一定の面積を占有させていただくというような整備手法というのが全国的にはあるので、それを想定していた。公の部分の専有面積の中にどういう機能を鳥取市として入れるかというのはあったと思いますが、それが今のところははっきりしてないというか、機能という形での表現になっているということ。かたやもう1つの文化施設のあり方ということでご指摘は受けましたけども、教育委員会が所管するのが4つのうち3つ。それから市長部局の方の市民会館が1つ。この4つをファシリティマネジメントの中で統合していくという考え方をお示すると。そこが似通ってるというか近づいたようなちょっと離れたようなところっていうのが今言われたような現状だというふうには思っております。

そして、もう1点藤井委員が言われたように、例えば市民会館レベルのというか程度の広さというのは実際、駅周辺で色々複合施設の中での占有面積を取れるかという問題が出てくるとは思います。ただ、今言ったように、場所が先なのか、規模・レベルが先なのかっていうところが悩ましいところだと思っております。ただいまの鳥取市の考え方というのは、場所も大切な要素ですけども、やはり鳥取市レベルでのそういうような文化施設、集会施設がどの程度のものがあるのか、機能が必要かというのを先にまとめているというのが現状だと思っております。

それが今回この基本構想の中でかなりまとまってきて、来年度からは基本計画策定に向けて、よりブラッシュアップするというか、具体的に、なおかつ場所をある程度提示して、まとめていこうかなっていう段階に入っていると。それと駅周辺がどうマッチしていくのかわかるというのは、これからの部分はあるかもしれませんが。駅周辺につきましても、先ほど申し上げたように今年12月に市民フォーラムということで、またご意見を伺うような会もさせていただき、現時点での鳥取市が考えているような、どちらかといえば今はこの複合施設がクローズアップされていますけども、それ以外に2階の部分とか、バスターミナルの配置をどうするかとか、それから県庁方面に向かった歩道関係の整備をどうするかというようなところを、全体も踏まえながら話を詰められていくのかなと。いずれにしても市長部局と教育委員会もしっかり連携をとりながら話は進めさせていただこうというふうに思っています。ちょっとぼやとした話になっており申し訳ありませんけども、そういうような状況だということで、ご説明させていただきます。

(藤井委員)

図書館は別に今のところいいんですね。

(中央図書館長)

図書館としましては、老朽化はしてるんですけども、今の平屋といいますかワンフロアで全てができていくということに関しては、今の場所で特に不自由はしていません。

(藤井委員)

ですよね。多分1つ1つ整理していったらすむと思うんですけどね。できるところから整理していったら。みんなが大きな絵を描くと訳が分からなくなりますね。

(教育長)

それと身の丈にあったことも考えておかなければなりませんね。

しっかり基本的なものをご提示させていただきながら、今ご不明なところも丁寧な説明をしながら、鳥取市としての政策というか、方向性をご提示していくのがこれからのかなというふうに思っています。早いもので3年ぐらいになりますけどね、駅周辺の話も。そういう焦燥感というのは抱いておられる方っていうのは多くいらっしゃると思います。

(藤井委員)

結構期待しておられる方がいますね。絵があまりにも素晴らしかったので。すいません、担当外ですよね。

(教育長)

ご返事に困るところもありますけど、ぼやっとしたところも協議をさしてもらいましたけどいずれにしても、この2つの施策というのは、この時期にやはり鳥取市として将来を見据えて、考えて真剣に考えていかなければならない、やはり今だという意識は少なくとも市長部局の方は考えてるに思っています。

(4) 秋の文化財公開活用事業について

文化財課長（資料に基づき説明する。）

(5) 第2期鳥取市図書館振興計画の現状と第3期振興計画骨子（案）について

中央図書館長（資料に基づき説明する。）

**【その他】**

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[10月] 令和7年10月27日（月）13:30～ 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

[11月] 令和7年11月25日（火）13:30～ 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室

(2) 第2回総合教育会議

令和7年11月17日（月）13:30～ 鳥取市役所本庁舎7階 第2会議室

閉会 14:40